



霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第4号 令和3年5月13日発行



『合格奮闘記 2020』について

昨年度卒業した先輩たちの就職活動や受験経験をまとめた冊子が出来上がりました。各クラスではLHRの進路学習で使用すると思います。皆さんのこれからの学園生活にとって、役に立つヒントが必ずあるはずです。未来の成功をつかむためには、先人の知恵が必要です。先輩の本音やメッセージに耳をかたむけて下さい。

今年のタイトルは、「～ 未来を作るのは今の自分 ～」です。これは自分の将来は誰かが作ってくれるのではなく、また、すでに決められているわけでもなく、今の自分自身の行動によって自分の将来が決まっていくということです。変化の激しい現代社会において、先に何が起こるかは正直分らないし、自分が選択したことがどういう結果に結びつき、それがよかったのか悪かったかはその時になってみないと分からないかもしれません。しかし、何もしなければ、何も考えなければ、自分の未来は何も見えないままです。各自の「進路実現までの道のり」のその先にも皆さんの未来は続きます。今努力したことは未来に必ず影響します。努力しなかったことも影響します。自分の未来は自分のものです。積極的に、今できることを頑張りましょう。



○「第1回進路希望調査」の速報(卒業予定者)です!

◆令和3年度(令和4年3月)卒業予定者の進路希望状況(人数)

	四大	短大	専門	就職	その他	合計
I部	6 (5)	0 (1)	7 (7)	9 (10)	0 (0)	22 (23)
II部	0 (2)	0 (0)	5 (6)	12 (15)	0 (0)	17 (23)
III部	1 (0)	0 (0)	3 (1)	4 (1)	1 (0)	9 (2)
合計	7 (7)	0 (1)	15 (14)	25 (26)	1 (0)	48 (48)

※()内は昨年度同時期(今春の卒業生)の人数

※その他の1名は就業済

卒業予定者を対象とした「個別教科指導」がスタートしました。今年度も未だ新型コロナ感染拡大の影響が続き、様々な進路関連行事や企画にも影響があることは十分考えられます。昨年度1年間で、大学受験や大学生活も大きく様変わりし、今後もその傾向は継続しています。したがって、例年以上に大学の学習形態や学習内容をよく把握したうえで志望校を検討し、動きを注視し、臨機応変に変化・変更に対応する必要があります。しかし、最も重要なことは「自分自身の学力向上」と進学後を見据えた「キャリア意識」です。学校の授業を受けるだけでは大学進学には対応できません。質の高い家庭学習を定着させ、外部模試の成績で自分の学力の定着具合を客観的に確認し、志望校を目指してください。



卒業年次生以外の人も、自分の適性について考えたり、職業について学んだり、どんな進学や資格取得などが自分の可能性を広げるのかを知る活動をするなど、自分の進路選択の能力を高めていく必要があります。進路希望調査を提出したら終わりではなく、提出してからがスタートです。進路希望が決まったのなら、その希望を叶えるためにふさわしい努力をしてください。